

担い手確保・経営強化支援事業達成状況報告書

都道府県名	青森県
-------	-----

承認年度	市町村名	地区名	都道府県の点検（評価）における所見（評価）及び指導内容
令和3年度	青森市	荒川地区	「付加価値額の拡大」については、経営体の努力で収入が増加したものの資材価格高騰の影響により達成率が80%未満となり、「農業経営の法人化」についても、厳しい経営環境下で慎重になったことから未達となった。このため、専門家等の助言を受けながら生産コストの低減や法人化につながるよう重点的に支援していく。
令和3年度	黒石市	黒石地区	必須目標の「付加価値額の拡大」、選択目標の「経営面積の拡大」が達成されなかった。今後は、農業経営相談所等の支援機関に登録されている専門家などの活用により、生産コストの削減を図るとともに、集約化できるほ場条件の良い農地の情報提供、農地中間管理事業の活用やマッチングを進め、目標達成となるよう指導・助言を行っていく。
令和3年度	五所川原市	五所川原北地区	付加価値額の拡大は、猛暑の影響による米の品質低下に伴い販売額が減少したことや、肥料等の原材料価格の高騰により経費が増加したため、目標額に達しなかった。 輸出の取組は、出荷先との契約が出来なかったことにより達成できなかったが、令和6年度は出荷契約しており目標達成の見込みである。 経営面積の拡大は、条件に合う農地が見つからず農地の集積を円滑に行うことが出来なかった。 このため、県は、市と連携して専門家等による重点指導を実施するほか、農地中間機構等を活用した規模拡大を支援し、助成対象者の目標達成に向けて指導する。
令和3年度	つがる市	森田地区	付加価値額の拡大は、猛暑の影響による米の品質低下に伴い販売額が減少したことや、肥料等の原材料価格の高騰により経費が増加したため、目標額に達しなかった。 このため、県は、市と連携し、助成対象者の目標達成に向けて、経営管理等の専門家による重点指導を実施する。